

336E 336EL

油圧ショベル

CAT®



	336E	336E L
運転質量	34,500kg	35,300kg
標準バケット容量	1.4m ³ (旧JIS 1.2m ³)	1.5m ³ (旧JIS 1.3m ³)
エンジン定格出力	224kW(305PS)	

特定特殊自動車排出ガス2011年基準適合車
国土交通省低騒音型建設機械

人々の未来へ、 新環境マシン デビュー。



Expanding the limits ———— 336E / 336E L

336E GLZ-T7

オフロード法2011年基準*をクリア。 限りなくゼロエミッションを追求するとともに低燃費を実現。

Caterpillar®の85年以上の歴史と実績に磨かれて誕生したCat®336E/336E L油圧ショベル。マルチインターナショナル企業ならではの経験をもとに、排出ガス規制では世界で最も厳しいオフロード法2011年基準にいち早く対応し、「クリーン」と「省エネ」を追求した新油圧ショベルです。最新のアフタートリートメント技術採用による排出ガス中の有害物質の大幅低減をはじめ、ボルト1本のコーティングにいたるまで環境への配慮を徹底しました。



また、エンジンと油圧システムの統合制御が可能にした省エネシステムにより燃料生産性の向上も実現。人と自然との調和をめざして、今、新環境マシンが始動します。



*オフロード法2011年基準：特定特殊自動車排出ガス2011年基準（平成22年特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律施行規則等一部改正）

業界初の四冠を達成！！

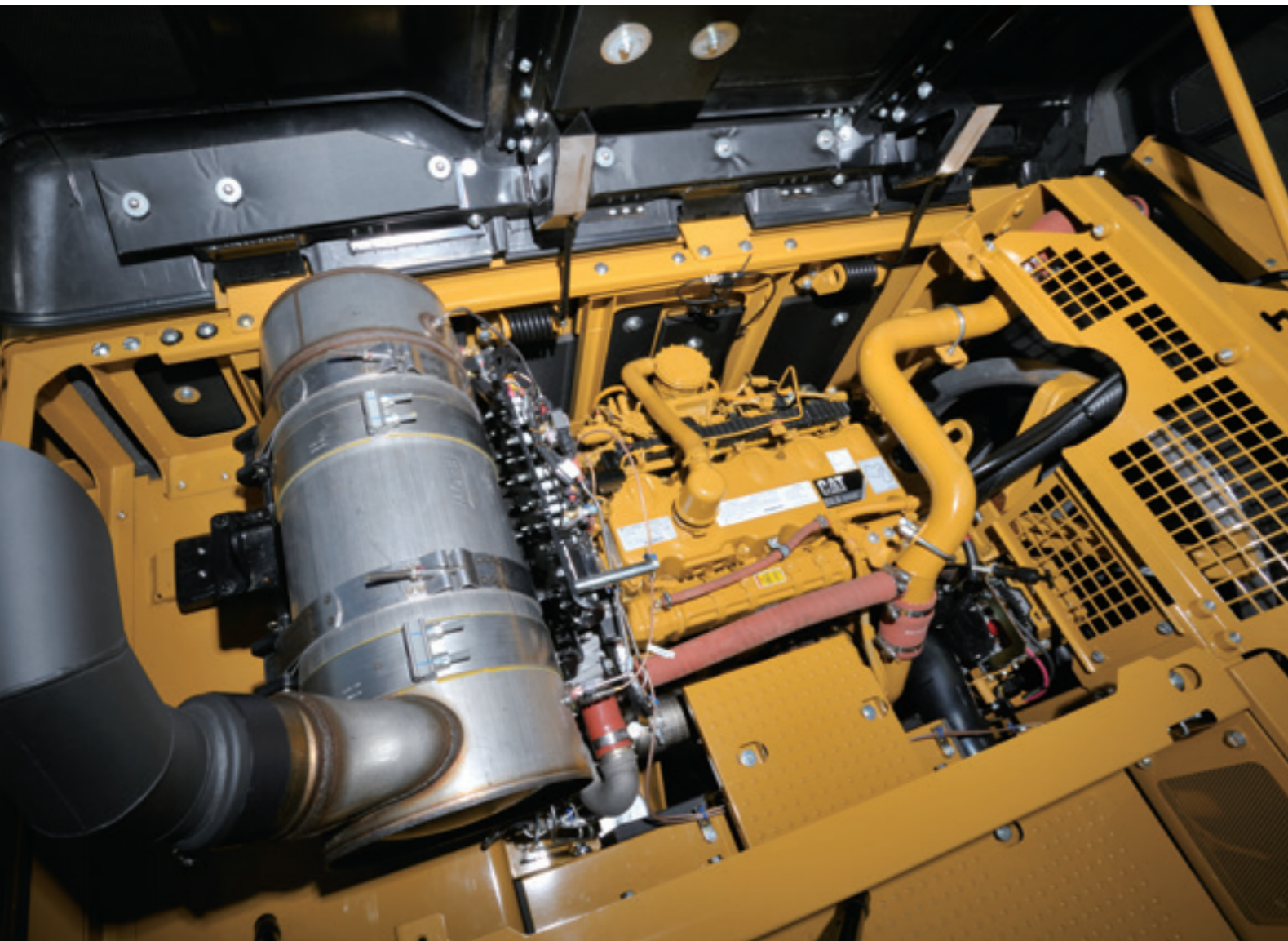


2020年
燃費基準値
達成車
★★★★



336E GLZ-T7

地球にやさしい環境性能と 生産性の高さを実感。



オフロード法2011年基準クリア。
定評のACERT™テクノロジーに
最新のアフタートリートメント技術を採用し、
生産性はそのままに、
限りなくゼロエミッションを追求しました。
同時に、エンジンと油圧システムの統合制御が可能にした
省エネシステムの搭載により
約13%の燃料消費量低減*を実現しています。

*当社従来機比

環境性能と燃費効率を追求した高出力 Cat® C9.3ディーゼルエンジン

クリーンな排出ガスと燃料消費量低減を両立したCat C9.3ディーゼルエンジン。アイソクロナス制御による低燃費・低騒音化、NRS (NOx Reduction System) や、最新のアフタートリートメント技術の導入により高い環境性能を実現しました。

エンジン定格出力

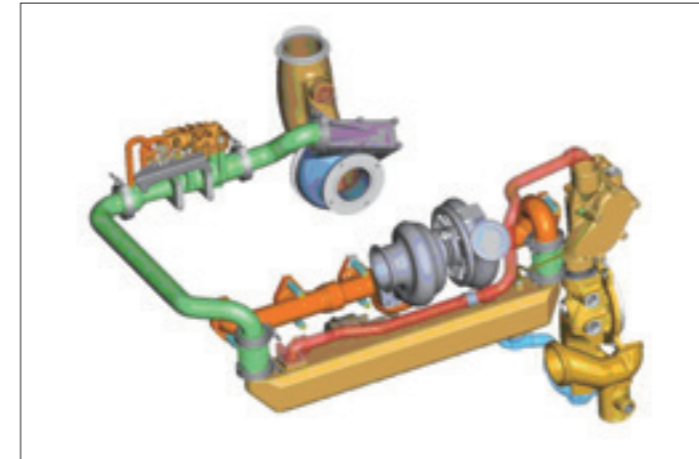
224kW
[305PS]

12%アップ (当社従来機比)



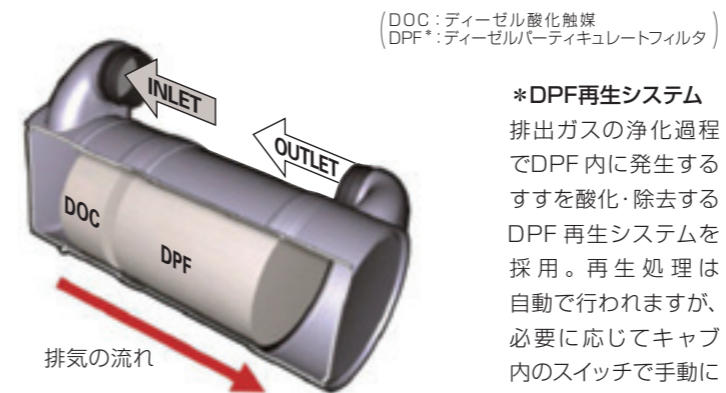
排気ガス成分NOxを大幅に低減 NOxリダクションシステム

エンジンからの排気の一部を温度を低下させて給気側へ戻し、燃焼温度を低下させる事で、NOxの発生量を低減するNOxリダクションシステムを搭載しています。



高い排出ガス浄化能力を発揮するアフタートリートメント技術 「Catクリーンエミッションモジュール」

DOC/DPFの二重構造により、段階的に排出ガスをクリーンにするCatクリーンエミッションモジュールを搭載。高い浄化作用で有害な排出ガス成分を効率よく無害化します。



稼働状況をリアルタイムにチェック可能な マルチメータ

マルチインフォメーション機能により、瞬時燃費や残存稼働時間などをフルグラフィックカラーモニターに表示できます。省エネ運転の状況や給油タイミングのチェックに活用いただけます。



燃費効率を向上させるエコノミーモード



シート右側コンソールのスイッチで容易に2種類のパワーモード切替ができます。エコノミーモードを選択することで、燃料消費量を低減できます。

▶スタンダードモード
生産性と燃費のバランスがとれた汎用的なモード

燃料消費量 約**13%**低減 (当社従来機比)

▶エコノミーモード (ECO)
燃費の低減を重視した経済的なモード

燃料消費量 約**4%**低減 (スタンダードモード比)



アイドル時の燃費を低減する自動デセル(AEC)

操作レバー中立時、自動的にエンジン回転数が下がり騒音や排出ガスを抑えると同時に燃費を低減します。

自動的にエンジンをストップさせる オートアイドルストップ機能

一定時間アイドル状態が続くと自動的にエンジンを停止させ、燃費・CO₂排出量を低減します。エンジン停止までの時間や機能のON/OFFは、モニタ上で容易に設定できます。

高効率ブームエネルギー再生システム

従来のブームエネルギー再生回路に加え、エンジン回転数とポンプ流量の低減を行うことで燃費の低減を図っています。再生バルブの開口量はアクセルダイヤル位置に応じてコントロールされているため、アクセルダイヤルに応じたブーム下げスピードが可能となり優れた操作性を実現しています。

高い環境対応性能と燃費低減技術を有し 様々な基準をクリア

オフロード法2011年基準適合

336E/336E Lは、C9 3ディーゼルエンジンの搭載により、世界で最も厳しい排出ガス規制であるオフロード法2011年基準に適合した、クリーンな環境対応機です。

オフロード法2011年基準の規制値

オフロード法2006年基準から、NOx・PMの基準値が格段に厳格化
NOx：約44%低減、PM：約44%低減、HC：約53%低減
※オフロード法2006年基準比。エンジン出力130kW以上560kW未満の場合



国土交通省低騒音型建設機械指定

336E/336E Lは、国土交通省の定める基準（音響パワーレベル：106dB以下）を満たし、低騒音型建設機械として指定を受けています。排出ガスだけでなく、騒音対策も徹底し、周辺環境に配慮しています。



NETIS登録技術

336E/336E Lをはじめ、Cat Eシリーズ油圧ショベルは、下記の技術を搭載する事で、従来機と同等のパワーとスピードを維持しつつ、燃費及びCO₂排出量を飛躍的に低減、「燃費低減型エンジン・油圧システム搭載油圧ショベル」としてNETISに登録されています。（登録番号：KT-120012-A）

- ①高い環境性能と燃料消費量低減を両立したC9 3ディーゼルエンジンの搭載
- ②アイドルリング/軽負荷時の余剰なエンジン回転を省く制御や、高効率ブームエネルギー再生システムを用いてエンジン回転を抑える制御等、エンジン・油圧システム制御を最適化
- ③車両転倒時にオペレータを保護するROPSキャブ（P10参照）の標準装備による安全性の向上



2020年燃費基準における燃費基準値をクリア ★★★を達成した油圧ショベル

NETIS登録技術の搭載等により、国土交通省が2014年基準適合車からの認定開始を検討している燃費基準値を上回る燃費性能を有しています。

336E/336E L燃費評価値
17.7kg/標準動作
(基準値：19.9kg/標準動作)



2020年 燃費基準値 達成車



多彩な現場にマッチする アプリケーション対応機

Cat®の信頼性が細部に生きるヘビーデューティ仕様

従来のヘビーデューティ仕様に対し、ワンピースフロントウィンドウを採用し、更に視界性を向上。

● 碎石仕様

強化型スイングフレームに、強化型フロント作業機、足回りの負荷を軽減する600mm幅のダブルフランジトラックローラ、ブーム押付力2段切替機能を装備し、碎石現場にマッチした仕様です。

● 解体仕様

強化型スイングフレームに、強化型フロント作業機、解体用強化型バケットリンケージ、共用配管、スローリターンバルブを装備し、解体現場にマッチした仕様です。



最新の情報化施工対応のCatグレードコントロール 2Dガイダンス

Caterpillar®純正のオプションとして、油圧ショベルと一体で開発した、油圧ショベル内蔵型2次元ガイダンスシステム。

車両と連動した様々な機能を有し、掘削や法面整形作業において、従来の丁張りや施工中の測量を必要とせず、作業を行う事を可能としています。



高所解体仕様機

●2ピースブーム解体仕様

3～4階建てビルの解体を余裕でこなす最大作業高さを実現。

また、第二ブームシリンダをブーム上面に装着する事で、下方掘削や大塊の抱え込み時でもシリンダへの接触を気にせず作業可能。基礎の掘り出し／掘り起こし作業時でもシリンダが伸びず、標準機並みの掘削力を維持したまま、作業範囲を拡大しています。

□主な装備品（標準仕様からの追加装備品）

上方視界向上キャブ、FOGSガード、前窓パラレルワイパ、天窓パラレルワイパ、2ピースブーム（4.6m+3.8m）、7.0トン増量カウンタウエイト、ブーム／フォアブーム急落下防止弁 等

最大作業高さ	最大作業深さ	最大作業半径
12,520mm	6,750mm	11,480mm

（全てアーム先端ピン位置）



2ピースブーム解体仕様

●超ロング解体仕様

最大作業高さ22mで7～8階建てビルの解体が可能。

ブーム連結部には、ピンが一本のみで位置決めが容易なフック式ジョイントブームを、配管の接続部にはストップバルブまたはクイックカブラを用いており輸送時のフロントの脱着が容易です。

また、掘削フロントをオプションで準備しており、換装する事で、ガラや残土の積込、基礎の解体等、通常の油圧ショベルの作業が可能です。

□主な装備品（標準仕様からの追加装備品）

上方視界向上キャブ、FOGSガード、前窓パラレルワイパ、天窓パラレルワイパ、3段折れ超ロング解体フロント、8.3トン増量カウンタウエイト、ブーム／フォアブーム急落下防止弁、作業範囲警報システム 等

最大作業高さ	最大作業半径
22,020mm	11,770mm

（全てアーム先端ピン位置）



超ロング解体仕様

マテリアルハンドリング仕様

●マグネット仕様

日本クレーン協会（JCA）規格に適合した小型移動式クレーン。小型発電機の採用により、作業性、燃費性能、右側の視界性が向上。

また、2.5m油圧リンクキャブライザとフロント干渉防止装置を標準装備しており、最適なキャブポジションでのスクラップの積込、荷降ろし等の作業効率アップに貢献します。（アイポイント最大5.3m）

□主な装備品（標準仕様からの追加装備品）

2.5m油圧リンクキャブライザ、ラバーバンパ、強化型ボトムガード、スイベルガード、強化型走行モータガード、600mmフラットシュー、φ1,500マグネット、7.0トン増量カウンタウエイト、ブーム急落下防止弁 等

吸着能力	最大水平作業高さ	最大作業半径
1,250kg	7,740mm	9,690mm

（高比重1.3t/m³）



マグネット仕様

●ロングリーチフロント仕様

15mのフロント作業機とブームのハイポジション化により、199～499G/T型船舶の荷揚げ、10mヤードへの高積み、12mトレラへの後ろ積み等が可能。

また、2.5m油圧リンクキャブライザを標準装備しており、船内やフロント作業機の視認性を向上しております。（アイポイント最大5.3m）

先端アタッチメントとして、グラップル専用機とマグネット／グラップル併用機が選べます。

□主な装備品（標準仕様からの追加装備品）

2.5m油圧リンクキャブライザ、グラップル用油圧配管、ラバーバンパ、強化型ボトムガード、スイベルガード、強化型走行モータガード、600mmフラットシュー、9.0mブーム、6.0mアーム、11.5トン増量カウンタウエイト、ブーム急落下防止弁 等

□マグネット対応仕様のための装備品

φ1,350マグネット、発電機 等

吸着能力	最大水平作業高さ	最大作業半径
920kg	11,980mm	15,090mm

（高比重1.3t/m³）



ロングリーチフロント仕様
（マグネット／グラップル併用仕様）

ロングリーチフロント仕様
（グラップル仕様）

オペレータにやさしい操作空間と 高機能装備の結実。



低振動・低騒音。 静かで疲れを軽減するキャブデザイン

キャブ気密性の向上で運転席内の低騒音化がさらに促進。キャブ内騒音値が大幅に低減しました。液体封入式ビスカスマウントの採用でキャブ振動も低減されオペレータのストレスを軽減します。

プレッシャライザ機能付大容量フルオートエアコンディショナ

キャブ内の状況に応じて吹き出し口の選択や、温度センサによる温度、風量を制御します。



マルチインフォメーション機能搭載の フルグラフィックカラーモニタ

7インチ大型画面のマルチインフォメーション機能搭載フルグラフィックカラーモニタ採用。車両の稼働状況が確認できるマルチメータ、リアビューカメラ映像や各種警告などの表示ができます。リアビューカメラ映像は、ゲージ類の同時表示との組み合わせで3パターンから選択できます。電子モニタリングシステムでは、マシンチェックや各種設定が可能です。



安全性を高めた広視界ROPSキャブ

明るく広い操作空間、ガラス面積拡大によるワイドな作業視界、上質な新型シートなど、ゆとりあるオペレータ環境を提供します。さらにROPSキャブ搭載により安全性も向上しました。



ISO適合のリアビューカメラ&ミラーを標準装備

作業時の視界を広げ安全性を高めるリアビューカメラとキャブミラー及びライトサイドミラーを標準装備しています。リアビューカメラの映像は、キャブ内のモニタに映し出すことができ後方確認が容易です。また、2台のカメラ映像の同時表示も可能で、カメラの増設にも対応できます。



● オペレータの負担を軽減する数々の装備



**シートヒータ&ベンチレータ付
エアサスペンションシート**
冬場はシートヒータ、夏場はベンチレータにより快適な作業環境を提供します。



高さ調整機能付アームレスト
シートアレンジとともに左右のアームレストと操作レバーコンソールの高さが無段階で調整できます。



キャブライト&レインプロテクタ
キャブライトは残光機能付です。レインプロテクタはフロントガラスへの雨だれを防ぎます。



油圧ロックレバー
全作業機をロックします。また、ロック時にしかエンジンが始動できないエンジンニュートラルスタート機構も採用しています。



12V電源ソケット (2個)
外部機器の電源として使用できます。



エンジン非常停止スイッチ
シート下のスイッチによりエンジンをシャットダウンできます。



ドアラッチカバー
乗り降りの際に引っかかりにくく安心です。



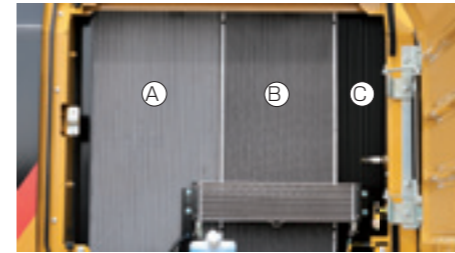
ドリンクホルダ/灰皿
ドリンクホルダには灰皿も収容できます。

Cat®クオリティと効率的なメンテナンスが 高性能を維持します。



1 清掃が容易なクーリングパッケージ

大型クーリングパッケージは、オイルクーラ、ラジエータ、アフタークーラをトリプルサイドバイサイドの並列配置。高いクーリング性能と容易な清掃を両立しています。



- ① オイルクーラ
- ② ラジエータ
- ③ アフタークーラ

2 油圧機器の信頼性を高める高性能カプセルフィルタ

作動油の浄化により油圧機器の信頼性を高めるとともに、カートリッジごとの交換で汚れた油も垂れず周囲環境に影響を与えません。



3 交換が簡単なエアコンフィルタ (外気)

キャブ側面パネルを開けるだけで、工具を必要とせずに清掃・交換ができます。



4 ISO適合の大型ガードレール: 機体上面に大型のガードレールを採用し、トラックフレームのステップも大型化して整備時の安全を確保します。

5 開閉容易なFRP製エンジンフード: 軽量タイプで開閉が容易です。

6 リモート式集中給脂: ブーム主要給脂ポイントと旋回ベアリング給脂箇所をそれぞれ1箇所に集中配置しています。

7 リモート式燃料ドレン: 燃料タンクの水抜きが地上からできます。

8 スタッドプレート: 機体上面でのメンテナンス時のスリップを防止します。

9 ファイアウォール: エンジン室とポンプ室を完全に隔離しています。

日常点検の手間を軽減する長いメンテナンス間隔

モニタチェックによる日常点検項目の省力化や、長寿命のオイル・フィルタ類の採用で手間とランニングコストを抑えます。

500時間: エンジンオイル(CJ-4)の交換/エンジンオイルフィルタの交換/燃料フィルタの交換/フロントリンケージの給脂(バケット回り除く)

1,000時間: パイロットフィルタの交換/ドレンフィルタの交換/スイングドライブオイルの交換

2,000時間: 作動油フィルタの交換/ファイナルドライブオイルの交換

5,000時間: 作動油の交換

*フィルタ、オイル等の交換間隔は作業条件により異なります。

世界基準の高耐久構造。 品質が実証するロングライフ設計



● 強靭なフロント構造



負荷のかかる箇所には高張力鋼を多用し、パツフルプレートで内部補強した大断面構造による軽量で高強度のフロント部です。

● 足回りの耐久性を向上するグリス封入式トラック



トラックリンクにはグリス封入式トラック (GLT2) を採用。シール性が高く、グリスの保持性に優れており、長寿命と騒音の低減を両立させております。

● 剛性の高い足回り構造



カーボディは、3次元CADシステムと解析プログラムにより設計された箱形断面構造のスパイダータイプ。荷重分散もスムーズな高信頼の足回り構造に仕上がっています。

PL-Japan

プロダクトリンクジャパン

建機遠隔稼働 管理システム

プロダクトリンクジャパンとは、車両の各種情報(車両位置/稼働状況/メンテナンス/警告)を無線通信で送信することにより、遠隔地で車両管理を可能とするシステムです。

オフィスでも、外出先でも。 機械情報をリアルタイムにチェック。

- 車両情報はインターネット配信。パソコンや携帯電話でいつでも閲覧できます。
- 警告情報はメールで受け取れます。



*本システムは、地上波携帯電波の通信網を使用しているため、電波の届かない場所、電波の弱い所、通信のサービスエリア外ではご使用できません。詳しくはお近くの販売店にお問い合わせ下さい。

機械管理を効率化

複数台保有でも全車両の位置や稼働状況を一元管理。車両配備、出荷拠点や運送ルートが効率化できます。



迅速なサービス

サービスマンはあらかじめ位置や故障状況を把握して現場へ急行。休車時間を短縮できます。



稼働管理業務の効率化

稼働記録が正確にパソコンに残るため、日報などの稼働管理業務の手間を低減できます。



充実のお客様対応

車両情報をお客様と共有でき、よりきめ細かいご提案・情報提供ができます。



装備品 ●:標準装備 ○:オプション -:装着不可または設定なし ●L:336E L

仕様内訳	336E / 336E L			
	GLZ		GLD	GLQ
	T7MS 盗難防止装置付	T7 標準仕様	T7 解体仕様	D6 砕石仕様
ブーム	6.5m Gブーム	●	●	-
	6.5m 強化型Gブーム	○	○	●
アーム	3.2mLアーム (Gブーム用、DBファミリ)	●	●	-
	3.2m 強化型Lアーム (Gブーム用、DBファミリ)	○	○	●
バケットリンケージ	DBファミリリンケージ	●	●	●
	解体用強化型リンケージ	-	-	-
標準バケット (ロングチップ、サイドカッタ付)	掘削バケット 1.4m³ DBファミリ	●	●	○
	強化掘削バケット 1.4m³ DBファミリ※1	○	○	●
	掘削バケット 1.5m³ DBファミリ	●L	●L	○
	強化掘削バケット 1.5m³ DBファミリ※1	○	○	○
	マス掘削バケット 1.6m³ DBファミリ	○	○	○
	マス掘削バケット 1.9m³ DBファミリ	○	○	○
足回り	600mm幅 トリブルグロースシュー	○	○	○
	700mm幅 トリブルグロースシュー	●	●	○
	800mm幅 トリブルグロースシュー	○	○	○
	600mm幅 ダブルグロースシュー	○	○	●
キャブ	前窓開閉式スカイライトキャブ	●	●	-
	前窓固定式スカイライトキャブ	-	-	●
	ラジアルワイパ及びロアワイパ	●	●	-
	パラレルワイパ	-	-	●
ガード	レインプロテクタ	●	●	●
	キャブフロントフルガード (ネットタイプ)	○	○	○
	キャブフロントハーフガード (下側ネットタイプ)	○	○	○
	バケットシリンダラインガード	○	○	●
	強化型ボトムガード	○	○	●
	強化型走行モータガード	○	○	●
	スィベルガード	○	○	●
	フルレングストラックガード	○	○	●
アタッチメント配管	ラバーサイドバンパ	-	-	●
	共用配管	○	○	○
	単動配管 (ブレーカリターンフィルタ付)	○	○	○
	共用及び中圧配管	○	○	○
	共用配管 (ブレーカリターンフィルタ付)	○	○	○
	GL フロント用油圧アタッチメント高圧ライン	○	○	○
その他装備	GL フロント用油圧アタッチメント中圧ライン	○	○	○
	解体用スローリターンバルブ	○	○	○
	ブーム押付け力2段階切替機能	○	○	○
	ダブルフランジトラックローラ	-	-	●
	増量カウンタウエイト (70t)	-	-	●
	MSS (マシンセキュリティシステム)	●	○	○
工具一式	●	●	●	

※1:サイドプロテクタ付。 バケット容量は新JIS表示、()内は旧表示です。

全仕様標準装備品

油圧システム

- 走行自動2速
- ブーム/アーム自然降下防止弁
- アーム再生回路
- 高効率ブームエネルギー再生システム
- 旋回反転防止弁
- オートマッチングスイングブレーキ
- 予備バルブ
- 高性能カプセルフィルタ

安全装備

- ROPSキャブ
- リアビューカメラ
- ライトサイドミラー
- キャブミラー
- ファイアウォール
- ラミネートフロントガラス
- 巻込みシートベルト
- 緊急脱出用ハンマ
- 油圧ロックレバー
- 2ブリードトラックアジャスタ
- スタッドプレート (滑り止め)
- けん引フック
- 緊急時ブーム降下装置
- 大型ガードレール
- エンジン非常停止スイッチ
- エンジンニュートラルスタート機構

室内装備

- フルグラフィックカラーモニタ
- 油圧レベルオートチェック機能
- KAB 65/K4
- エアサスペンションシート (ハイバックヒータ&ベンチレータ付)
- スカイライト
- (スライド式サンバイザ付)
- AUX端子付自動選局
- AM/FMラジオ
- 書類入れ/マガジンラック
- ドリンクホルダ/小物入れ
- ルームライト/コートフック
- 灰皿
- 2V電源ソケット×2
- フロアマット
- プレッシャライザ機能付フルオートエアコンディショナ (頭寒足熱機能付)
- デフロスタ

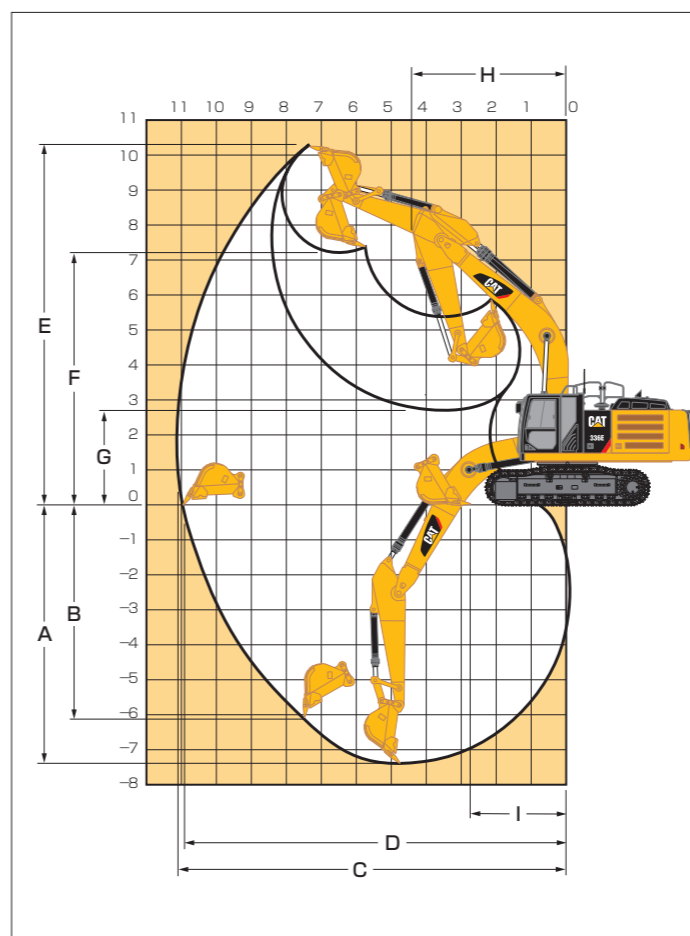
その他装備

- Cat クリーンエミッションモジュール
- エコノミーモード
- キャタピラワンキーシステム
- 残光機能付ブーム左右ライト
- 本体ライト×1
- 残光機能付キャブライト×2
- ウォータセパレータ
- ダブルエレメントエアフィルタ (ラジアルシールドトラックエアフィルタインジケータ付)
- 自動デセル
- ファンタッチローアイドル
- オートアイドルストップ機能
- ストレージボックス
- 工具一式
- グリスガン
- プロダクトリンクジャパン

主なオプション

- 6.2m Mブーム
- 3.9m Eアーム (Gブーム用、DBファミリ)
- 2.8m Mアーム (Gブーム用、DBファミリ)
- 2.55m Mアーム (Mブーム用、TBファミリ)
- TBファミリバケットリンケージ
- サンスクリーン
- 4wayコントロールパタークイックチェンジャ
- トラベルアラーム
- 32W作動油
- 寒冷地仕様
- OGSガード (フロント及び固定式トップガード)
- 残光機能付HIDキャブライト
- フレクリーナ

作業範囲 (単位: mm)



仕様	GLZ (標準仕様)	GLD/GLQ (解体/砕石仕様)
ブーム長さ	6.5mブーム	
アーム長さ	3.2mアーム	
A 最大掘削深さ	7.390	
B 最大垂直掘削深さ	6.070	
C 最大掘削半径	11.110	
D 最大床面掘削半径	10.920	
E 最大掘削高さ	10.280	
F 最大ダンプ高さ	7.200	
G 最小ダンプ高さ	2.710	
H フロント最小旋回半径	4.380	
I 床面仕上最小半径	2.750	

*装着バケットにより仕様値が若干異なる場合があります。

仕様	6.5mブーム		6.2mブーム
	3.9mアーム	2.8mアーム	2.55mアーム
A 最大掘削深さ	8.090	6.990	6.580
B 最大垂直掘削深さ	6.890	6.010	5.350
C 最大掘削半径	11.800	10.810	10.390
D 最大床面掘削半径	11.620	10.620	10.180
E 最大掘削高さ	10.700	10.330	10.080
F 最大ダンプ高さ	7.590	7.200	6.690
G 最小ダンプ高さ	2.010	3.110	3.000
H フロント最小旋回半径	4.380	4.370	4.370
I 床面仕上最小半径	2.300	3.320	2.970

*装着バケットにより仕様値が若干異なる場合があります。

バケット種類/適用フロント

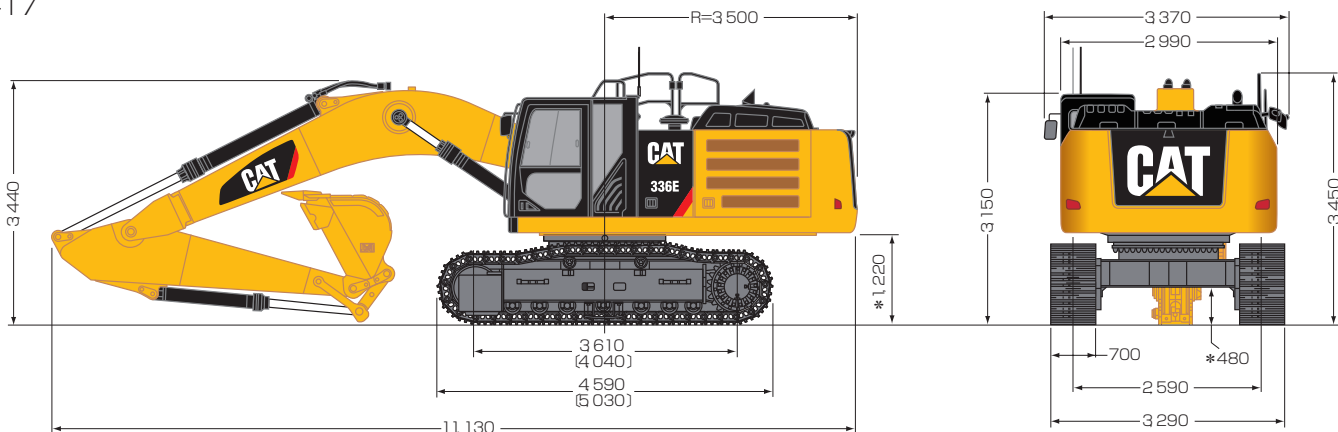
バケット容量 新JIS (旧JIS) m³	山積 平積	掘削					強化掘削		マス掘削			
		1.4 (1.2)	1.5 (1.3)	1.6 (1.5)	1.9 (1.6)	2.0 (1.7)	1.4 (1.2)	1.5 (1.3)	1.6 (1.4)	1.9 (1.6)		
最大外幅 (サイドカッタサイドプロテクタ) mm		1,480	1,560	1,390	1,590	1,630	1,500	1,590	1,540	1,780		
バケット質量 kg		1,130	1,170	1,410	1,550	1,590	1,310	1,360	1,220	1,340		
ソース本数		5	5	4	5	5	5	5	6	6		
バケットファミリ		DB	DB	TB	TB	TB	DB	DB	DB	DB		
336E	土仕様 700mm TGシュー	6.5m Gブーム	3.9m Eアーム	△	△	-	-	-	△	△	△	△
			3.2m Lアーム	◎	△	-	-	-	○	△	△	△
			2.8m Mアーム	○	◎	-	-	-	○	○	○	△
	6.2m Mブーム	2.55m Mアーム	-	-	◎	△	△	-	-	-	-	
			3.9m 強化型Eアーム	○	△	-	-	-	○	△	△	△
			3.2m 強化型Lアーム	○	○	-	-	-	◎	○	○	△
336E L	土仕様 700mm TGシュー	6.5m Gブーム	3.9m Eアーム	○	△	-	-	-	△	△	△	△
			3.2m Lアーム	○	◎	-	-	-	○	△	△	△
			2.8m Mアーム	○	○	-	-	-	○	○	◎	△
	6.2m Mブーム	2.55m Mアーム	-	-	◎	△	△	-	-	-	-	
			3.9m 強化型Eアーム	○	○	-	-	-	◎	○	○	△
			3.2m 強化型Lアーム	○	○	-	-	-	◎	○	○	△
砕石仕様 600mm DGシュー	6.5m Gブーム	2.8m 強化型Mアーム	○	○	-	-	-	○	◎	○	○	

◎標準バケット ○装着可能 △使用注意 -装着不可

336E/336EL 油圧ショベル

外形図 (単位: mm)

GLZT7



()内の数値は336EL。 *ラグ高さ含まず。

主要諸元

機種	336E / 336EL			
	GLZT7MS	GLZT7	GLD-T7	GLQ-D6
運 転 質 量	34 500 (35 300)		36 700 (37 400)	37 200 (37 900)
標 準 バ ケ ッ ト 容 量	1.4 (1.2) [1.5 (1.3)]		1.4 (1.2)	
掘削力	169 (17 200)			
バ ケ ッ ト	222 (22 600)			
輸 送 時 姿 勢	11 130			
全 幅 (トラック全幅)	3 290		3 190	
上部旋回体全幅(ミラーハンドル含む)	3 370			
全高(ガードレール上端)	3 450		3 470	
最低地上高(ラグ高さ含まず)	480			
後 端 旋 回 半 径	3 500			
タ ン プ ラ 中 心 距 離	3 610 (4 040)			
履 帯 中 心 距 離	2 590			
旋 回 速 度	81			
走 行 速 度 [高 速 / 低 速]	5.0 / 3.3			
登 坂 能 力	7.0 (3.5)			
足 回 り	700TG*		600DG*	
接 地 圧	61 (0.63) (56 (0.58))		65 (0.66) (60 (0.61))	
名 称	Cat C9.3 ディーゼルエンジン (認証型式: キャタピラー UDS-C9.3)			
エ ン ジ ン 形 式	4サイクル水冷直列直噴式 ターボチャージャー、アフタークーラー付			
総 行 程 容 量	9.3			
定 格 出 力 / 回 転 数	224 (305) / 1,800 (1,800)			
油 圧 機 器	可変容量ピストン式×2			
リリーフバルブ設定圧	35.00 (35.7) (作業装置、走行)			
燃 料 タ ン ク (軽 油)	620			
容 量	380 (全量)			
エ ン ジ ン オ イ ル パ ン	32 (全量)			
冷 却 水	56 (リザーバタンク含む)			

単位は国際単位系によるSI単位です。またバケット容量と掘削力は新JIS表示です。
()内の数値は旧表示を併記したものです。 []内は336EL。

*TG:トリプルグロウサチャー DG:ダブルグロウサチャー

キャタピラー・ジャパン株式会社

本社(代表)東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(カタログお問い合わせ先) TEL.03-5717-2588
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR, Caterpillar, CAT, Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。

掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。

仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

4242C2-01(1212)

